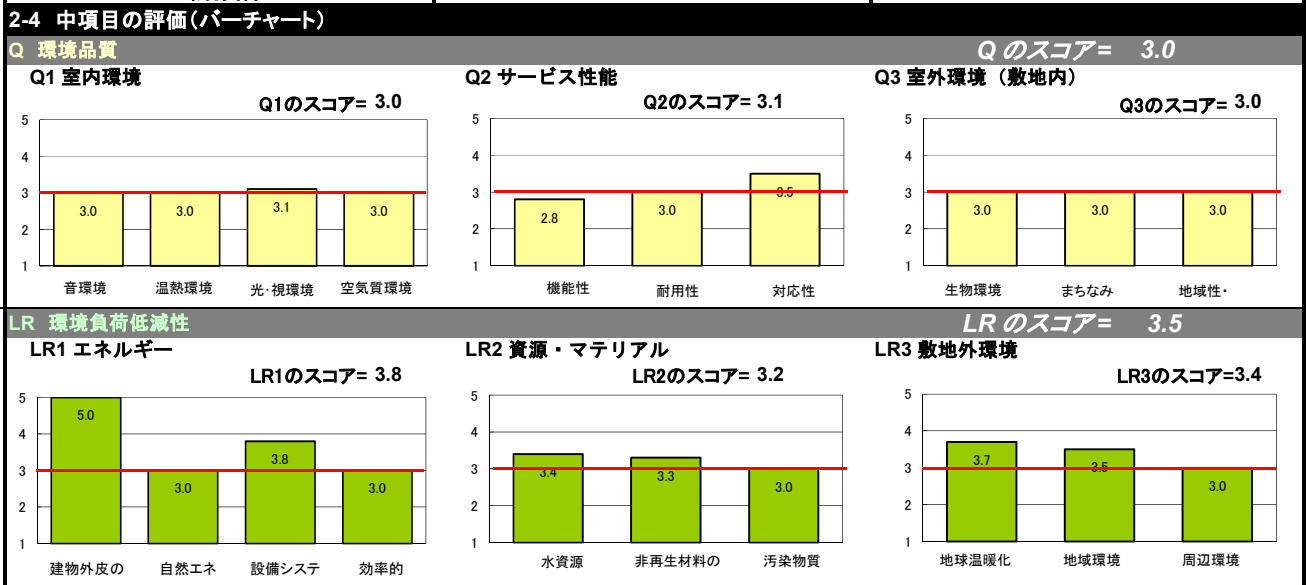
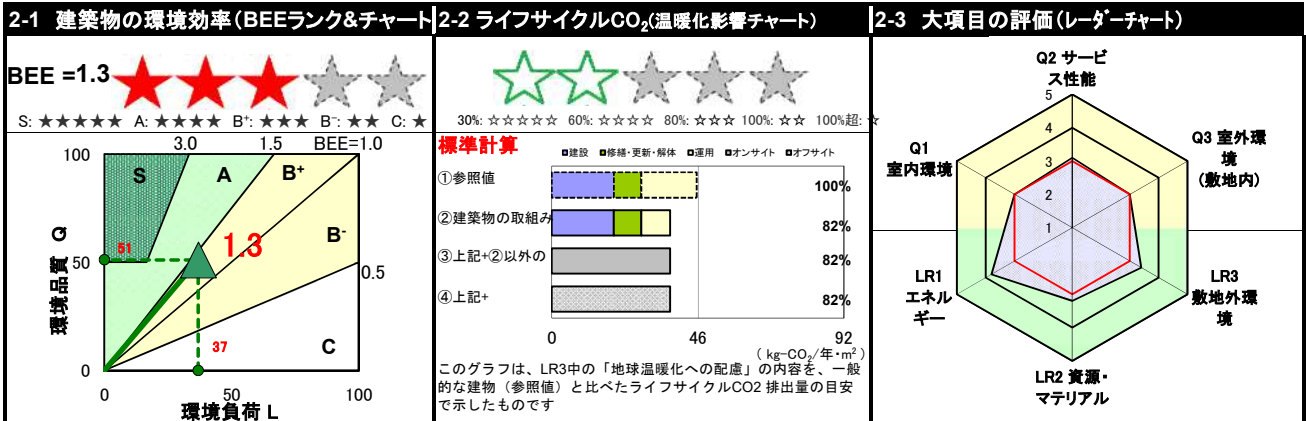


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_連絡版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)LOGIFRONT 尼崎V 新築工事	階数	地上4F
建設地	兵庫県尼崎市東海岸町19-3	構造	S造
用途地域	工業専用、建基法22条指定区域	平均居住人員	46 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,640 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年2月 予定	評価の実施日	2024年9月3日
敷地面積	6,611 m ²	作成者	(株)エネ・グリーン
建築面積	3,783 m ²	確認日	2024年9月5日
延床面積	13,808 m ²	確認者	古市 正彦



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
階高、天井高に余裕を持たせた快適な空間を創出する様に務めた 節水型便器の採用・エコマーク商品の採用等、資源・マテリアルに配慮し 省エネルギーに務めた 緑化計画を施し、緑地の確保と景観に配慮した		0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
屋光率: 1.2階事務室 2.08% 確保 屋光制御: 事務室、休憩室にブラインド設置	事務室天井高: 2.8mかつ窓設置 2.3,4階に休憩室かつリ レッシュベ-スが1%以上 給水・雑排水・雨水排水にVP管使 用 節水型小便器採用 階高: 7.5m以上 電気配線・通 信配線の更新性: 二重天井及びケーブルラック採用	外構緑化指数: 20.2%を確保している
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
BPI _m =0.64 BEI _m =0.52	節水型小便器・節水型散水栓を採用 外構基礎: 再生クラッシャー(エコマーク商品)使用 再利用可能性向上への取組みとして 軽天下地、フリー アクセスフロア採用 塗油剤にノンフロン断熱材を採用	LCCO ₂ =82%に削減している 大気汚染防止として、ガス燃焼機器を採用していない

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される